

# 笑楽幸

土佐清水市立清水小学校  
校長室便り 令和3年2月12日

## 学校評価結果から

ご多用な中、学校評価アンケートへのご協力有り難うございました。昨年以上にたくさんの保護者の方から学校評価を提出していただき、本当に貴重なご意見を頂くことができました。

質問内容によっては、現状が見えにくいものもあったと思いますが、児童の様子や会話の中から看取っていただいたことと思います。

年によって評価の違いがありますが、児童も保護者も『あなたは（お子さんは）悩みや困ったことについて教職員に気軽に相談できていますか（相談していると思いますか）』という内容において、70%台の評価となりました。また『児童が目標を持って学校生活を送れているか』との項目においても保護者からの評価が61%と低い結果となりました。普段から、子どもを主人公としての学校方針のもと、子どもの言葉に耳を傾けて学級経営を進めることやキャリア教育を進めてきましたが、取り組みが十分でないこと等の反省点が見られました。

また自由記述は肯定的な意見もたくさん頂きましたが、『先生の態度が悪い。一人一人丁寧に対応してほしい。』『授業で分からない、理解できない子どもは、理解できるように指導していただけるとありがたいです。』『あたりまえのことですが、一人一人が主役になれる学校にしたいです。今はみんなが主役になっていないと思います。』などのご意見も頂きました。

先日、児童や保護者のみな様から頂きました学校評価について職員会で確認し合い、まずは2ヶ月後の卒業式、修了式に向けてできていないこと、改善しなければならないことをしっかり取り組んでいきたいと思っています。

## 気をつけて下さい

先日、学校正門西側の壁に亀裂があることが分かり、急遽安全対策がとられています。

写真のように歩道の一部まで、封鎖する形で土のうを置き、立ち入り禁止区域にしています。



日程調整をおこなっているところですが、今後工事が行われます。児童・保護者のみなさんには正門西側から校庭に侵入できなくなることも予想されますし、歩道を通る際には安全に十分気を付けていただけますようよろしくお願いします。

## 2月も中旬に

正門横の梅の花も咲き始めました。朝晩はまだ気温が低く、市外から通勤されている先生は、「水曜日の朝、家を出たら温度計が氷点下3度をさ

せていました。」と話をしてくれました。

最近気温が大きく変化しています。

冬は体調崩壊している児童も増えて

います。2月も中旬を過ぎ、

周囲に目を向けると

春の気配を感じるようになりました。

コロナ禍で大変だった1年でしたが、自然の営みは変わらず1年が過ぎ、新しい次の1年が始まろうとしています。

今日は園児体験入学がありました。1年生は先輩として、5年生は4月から最上級生として新入生に関わるために、それぞれの役目で園児を迎えました。

1年生はプレゼントを準備し、園児に渡しました。ちょっと背伸びしたお兄さん、お姉さんといった感じでした。

また、5年生は校内を回って学校の説明をしました。責任持って校内を案内したようで、園児のみんなは4月からの小学校生活に対して少し安心したのではないのでしょうか。

来年度の新入生は現在のところ40名を予定しています。入学式は4月7日を予定しています。

感染症の状況をみながらの対応にはなりますが、現在のところ、少し時間を短縮しての実施を予定しております。また詳細が決まりましたら、ホームページや安心メールでお知らせをしますのでご確認下さい。

3学期も授業日数、残り28日（6年生は27日）となります。

コロナ感染症予防対策でいろいろなことが制限されてきた1年でしたが、2月16日には今年度最後の参観日を実施します。

また時間や内容を工夫して感染症対策をとりながら2月26日金曜日には遠足も予定しています。

卒業式に向けての呼びかけ準備、卒業記念作品づくりなど修了、卒業に向けても各学年での取り組みも進めています。

昨年度の卒業式はぶっつけ本番だと6年生の先生が話をすると「えっ〜。」と驚いていましたが、当時の5年生にとってはとても立派に見えた卒業式だったのかも知れません。逆に『自分たちにはぶっつけ本番であんなに立派な卒業式ができるだろうか？』と感じた児童もいたのかも知れません。

今年の卒業生も昨年子ども達に負けないくらいの日々の取り組みをしてきたと思います。大丈夫ですよ。卒業式は昨年のように時間短縮を図りながら、主人公の卒業生の動きは、できるだけカットしないように準備をしています。お楽しみに。

